

in さよう

スターダスト2019

この夏、星がいちばん流れる夜

8月12日(月)

兵庫県立大学
西はりま天文台

最新情報は

<http://www.nhao.jp>
をご覧ください。

13:30 ~ 観望会整理券配布開始

13:30 ~ 18:00 オープンカレッジ

天文台の研究に関する実演や工作
「彗星と流星」、「偏光で探る宇宙」、「プラネタリウム」、普段は見られない天文台の裏側を巡る「天文台マニアックツアー」、「ミタカ3Dシアター」、他

13:30 ~ 14:30 昼間の星と太陽の観望会1

14:30 ~ 15:30 天文工作教室

15:30 ~ 16:30 昼間の星と太陽の観望会2

16:00 ~ 19:00 模擬店

ホルモン焼きうどん、他

16:30 ~ 18:00 天文講演会



「宇宙138億年の歴史、
そして未来」

講師：大内正己さん
(東京大学宇宙線研究所)

19:30 ~ なゆた望遠鏡による観望会

観望会参加には整理券が必要です。

翌朝まで 流星自由観察

敷地内を解放します。(天文台建物は観望会終了後に閉館)
グループ棟の解放は行いません。

主催：兵庫県立大学 自然環境科学研究所 天文科学センター

後援：佐用町、佐用町教育委員会

協賛：株式会社ビクセン、西はりま天文台友の会

お問い合わせ

兵庫県佐用郡佐用町西河内407-2

Tel: 0790-82-3886(天文台)

0790-82-0598(管理棟)



兵庫県立大学
西はりま天文台



西はりま天文台

検索



流星観察の際の注意

- **山道には路上駐車しないでください。** 緊急車両の妨げになります。
- **佐用IC側の登り口からの来台**(左地図参照)をお願いすることがあります。係員の指示により通行して下さい。
- **駐車台数には限りがあります**(臨時駐車場合めて最大700台)。可能な限り乗り合わせてお越しください。満車の場合入場をお断りさせていただく可能性があります。
- 敷地内での**火気の使用・喫煙は厳禁**です。
- 観察の際は、常に周りにご配慮下さい。夜間に強い明かりを点けることはお控え下さい。
- 多くの方々が流星観察にお越しになります。マナーを守って楽しく観察しましょう。

ペルセウス座流星群の観察について

1. どの方向に見える？

輻射点(流星が飛び出してくるように見える点)は、午後8時前に北北東から上がってきますが、実際には流星はどこに出現するか予測ができません。空を広く見渡して観察して下さい。

今年の8月12日は、月齢11の月があり、月明かりが流星の光をかき消してしまいます。なるべく月明かりが視野に入らないようにしましょう。



8月13日午前0時の星空(Stellariumで作成)

2. どうやって見る？

シートなどを敷いて寝転がり、空全体を眺めて下さい。天文台の敷地東側の芝生斜面などが観察に向いています。ただし**道路や駐車場で観察するのは危険ですので絶対にやめましょう。**